

保護者の皆様

豊田市立末野原中学校

校長 平井 千夏

重要 異常気象時（風水害）や地震等への対応について

1 異常気象時（風水害）による警報発令時

末野原中学校区が含まれる地域は以下のとおりです

「豊田市西部」 「西三河北西部」 「愛知県西部」 「愛知県全域」

2 風水害（台風や大雨等）への対応について

【登校前に警報や避難情報が発令されていた場合】 午前6時の時点で

- 特別警報・暴風警報・暴風雪警報・高齢者等避難（レベル3）・避難指示（レベル4）
緊急安全確保（レベル5）のいずれかが発令されていたら、休校となります

- ・上記以外の警報や注意報（大雨警報・洪水警報など）は通常授業です
- ・前日までの段階で給食の中止が決定され、弁当持参となる場合もあります。その場合はなるべく早くきずなネットでお知らせします。
- ・休校にならない場合でも、自宅付近や通学路などで危険が予測される場合は保護者の判断で登校を見合わせ、安全を確保し、学校に連絡してください。
- ・特別警報、暴風雨警報など警報・注意報は気象台が発表しますが、高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保（レベル3～レベル5の情報）は自治体が発表します。ネットのサイトなどで「レベル3相当」などの紛らわしい情報が出ることがありますが、必ず、豊田市ホームページなどで正しい情報を確認するようにしてください。
- ・本校学区内にはお河川氾濫の可能性がある地域として「鴛鴨町」「渡刈町」「永覚町」「幸町」「幸町隣松寺」が含まれます。いずれかに避難情報（レベル3以上）が発令された場合は休校となります。

【生徒登校後に警報等が発令された場合】

- ・生徒が安全に下校できると判断される場合は授業を中断し、職員が引率して、道路状況等を確認しながら下校します。
- ・安全に下校できないと判断される場合は、授業を中断する等の対応を行いながら学校に待機させます。お迎えをお願いすることもありますので、ご協力ください。
- ・いずれの場合も、状況と対応をきずなネットでお知らせします。

3 地震への対応について

【南海トラフ地震臨時情報（調査中）及び、巨大地震注意が発令された場合】

- ・通常通り教育活動を行います。
- ・校外学習については、出発前であれば出発を見合わせます。出発後であればいつでも帰校できるように準備を進めます。

【南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警報）が発令された場合】

- ・授業は行いますが、終了後は他の活動を行わず速やかに帰宅させます。
- ・校外学習は中止（延期）します。出発後であれば帰校します。

【豊田市に震度4以下の地震があった場合】

- ・いつも通りに登校し通常授業を行います。

【豊田市に震度5弱以上の地震があった場合】

- ・登校前であれば「自宅待機」、登校後であれば保護者の迎えで下校となります。学校からの連絡がありましたら速やかにお迎えをお願いします。
- ・学級ごとにまとまって迎えを待ちます。来校時は担任や職員の指示に従ってください。
- ・生徒引き渡し場所（運動場または体育館となります（状況に応じて））。運動場を避難場所として使う可能性が高いので、地震時に車で来校することは極力避けてください。

4 その他

- ・上記の対応は**原則であり**、状況によっては、生徒の安全確保を目的にして、臨時休校や学校待機等の措置を講じる場合があります。ご了承ください。
- ・国や自治体、教育委員会等からの指示がある場合は、それに従います。
- ・「暴風警報」「特別警報」「レベル3以上の避難情報」「震度5弱以上の地震」という**条件に当てはまらなくても、保護者の方が危険だと判断される場合は、お子さんを登校させず、自宅待機してください。その際は「きずなネット」で学校に連絡してください。**
- ・多くの教職員が生徒の近くで安全確保を最優先にして対応にあたりますので、こうした状況での**電話での問い合わせ等**は、極力控えてくださるようご配慮ください。
- ・異常気象時や災害時は、きずなネットやホームページの回線がつながりにくくなることも想定されます。ご理解ください。

【この件に関する問い合わせ 末野原中学校 教頭 電話27-9800】